

事岡田辰次郎、衆議院議員、社會大眾黨三輪壽壯、全國產業團體聯合會會掌務理事膳桂之助の七代士徳川會長依囑の形式にて決定し、其の後數次の準備委員會を開催して綱領、規約及び創立趣意書等を決定した。

河原田稼吉氏が準備委員長の方に創立準備委員會は萬端の準備を終へたので、同年七月三十日先に創立準備委員會に於て海頭長一性と名づけた理事の選任と、警保局長本間精、協調會常務理事蒲生俊文、内閣情報部長横溝老暉、厚生省労働局長成田一郎、協調會常務理事長岡保太郎、愛國勞働農民同志會長松本魯平、協調會常務理事町田辰次郎、社會大眾黨三輪壽壯及び全產聯常務理事膳桂之助の九氏に決定され、同日聯盟の結成式を兼ねた

第一回理事會が開催され、理事長に就任された。次いで、河原田理事長の創立經過報告ありて、之後左記の創立趣意書、綱領及び規約の諸案を可決、顧問として厚生大臣候補木戸幸一、内務大臣本次信正、文部大臣男爵荒木貞夫、商工大臣池田成彬、協調會副會長水野鍊太郎及び男爵郷誠之助の六代士徳川會長を承認し、之に「產業報國聯盟」は事實上誕生したに至つた。

產業報國聯盟創立趣意書

今之我國は未曾有の歴史的轉換期に際し、國家内外、情勢甚だ眞に重大と極め、日本國民たるの使命は